

猪崎紀人通信

いざき
としひと

大網白里市議会議員

2026. 新年号
Vol.14



明けましておめでとうございます。季美の森より選出いただきました市議会議員の猪崎紀人（いざきとしひと）です。本年もこの街のために尽力いたします。私の活動内容は随時、この「猪崎紀人通信」でご報告させていただきますので、本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

昨年を振り返ると、できたこと、できなかったこと、色々ありました。

2025年はありがとうございました。大変お世話になりました。皆さまお一人お一人にご挨拶させていただきたいところですが、公職選挙法上、季節のご挨拶状などは制限されておりますので、この「猪崎紀人通信」にてご挨拶させていただきます。

大網白里市議会議員になり、2年目を迎えた2025年は「大網白里市に企業を誘致する」という目標を掲げ、一人でも多くの企業経営者に、大網白里市の良さを知ってもらおうと、年初より活動を始めました。ここでは活動の全部を紹介できませんが、一部を紹介します。

【餅つき大会に英語発音体操を招致】

まず行ったのは、学校や高齢者施設などで、英語発音体操を教えている企業に、1月26日（日）に開催された南3・5丁目の餅つき大会にて、英語発音体操の体験会を行っていただきました。特に子どもたちに大人気で、楽しんでいただきました。

【農業法人に遊休農地を】

昨年から声を掛けている農業法人に、本市の遊休農地を活用し、オーガニック農業を推進してもらうため、本市の農業振興課を通し、現地視察していただきましたが、出てきた遊休農地は、沼の跡だったり、山林の中に孤立する土地であったり、重機を入れて開拓することが難しいところばかりで、結局、本市に展開することは断念されてしまいました。本市に遊休農地は沢山あるように見えていましたが、農政の厚い壁を感じました。

【県道の街路樹の件が議会に】

第2回定例議会（6月議会）に「街路樹を守る会」さんより、請願のご相談をいただきました。請願とは、陳情と同様に住民の方から議会に要望などを上げる制度ですが、請願は陳情と異なり、法律に基づいた権利であり、そのため紹介議員が必須で、受理されれば必ず委員会に付託され審議し、本会議で結論を出さなければなりません。

今回「街路樹を守る会」さんより上げられた請願は、「県道の街路樹を伐採しないように、市から県に意見書を提出してほしい」という内容でした。この件に関しては住民の間にも賛否両論あります。まずは市から意見書をではなく、その前に住民の合意形成が大事だと思い、私は丁寧に請願をお断りしました。その後、議会には紹介議員が不要な陳情として上げられ、産業建設常任委員会に付託され審議されましたが、結果は不採択、本会議でも賛成少数で不採択となりました。

【ヨウ素関連で企業誘致へ】

3月議会でも質問しましたが、この外房地域には、次世代太陽光電池の原材料となるヨウ素が豊富に埋蔵されており、世界のエネルギー関連から注目されています。一般質問ではこの好条件を活かし、企業

裏面に続く⇒

昨年を振り返ると、できたこと、できなかったこと、色々ありました。

誘致に結びつけられないかと提案したところ、そのやり取りを Youtube で視聴した東京のコンサルティング会社から、面談の申し入れがありました。そのコンサルティング会社は既に白子町で業務を開始するとともに、**広域連携を模索**していました。その後、本市の企画政策課と**広域連携の話を進めています**。

【災害時に全国からキッチンカーが集まります】

オーガニック農業を本市に普及させ、オーガニック給食を実現したいの思いから、長南町のオーガニック農家の方とお付き合いさせていただいている中で、能登の震災と豪雨災害の際、被災地にキッチンカーでの炊き出し協力を内閣府から要請された「**日本キッチンカー経営審議会**」の副会長をご紹介いただきました。

災害時の炊き出しにキッチンカーは大きな役割を果たすことは理解していましたが、大規模災害の際はキッチンカーも被災するので、難しいと考えていました。ところが全国組織の「日本キッチンカー経営審議会」は**被災していない地域からキッチンカーを直ちに出勤**させられるので、私から市の安全対策課へ繋ぎ、当該審議会と防災協定を正式に締結することができました。

【空家や隣接地の管理に奔走しました】

季美の森の住民の方からの陳情の多くは、**空き家や隣接地の管理**の件です。樹木が電線に触れたり、建物すら見えなくなるくらい草が生い茂ったり、環境面以外にも、災害や犯罪を誘発する危険性も高く、対応に苦慮する問題です。このため、このような陳情に対しては、市の**地域づくり課から地権者に早急な管理を促してもらいます**。今年も沢山の陳情を上げましたが、市内で同様な陳情は200件くらいあり、市の要請を受けて作業する地権者は半分くらいとのこと。今後も諦めずに陳情を続けます。

【交通事故が多発しています】

南3・5丁目自治会館前の交差点ですが、昨年12月にまた人身事故が発生しました。私が議員になって僅か2年の間に、同じ交差点で、3度目の人身事故です。これはどう考えても**交通事故多発交差点**だと思います。

議員になり最初の一般質問で、当該交差点に信号設置を要望しました。2度目は2024年の総合防災訓練出席時に事故の一報を受け、その場に同席していた**東金警察署の方や金坂市長・副市長、安全対策課長**に事故の写真を見せ、信号設置を直訴しました。今回で3度目です。安全対策課には「更に強く要請してください」とお願いしましたが、これでは足らぬと思い、**私自身が東金警察署に出向き、直接お願いをしてきました**。所轄の東金警察署では今回の件も重く受け止めており、県警本部へ信号設置の要請は上げているとのこと。今後の動向を注視したいと思います。

これ以外にも**道路のひび割れ**や、**公園の樹木にツタが巻き**ついている件、**盛り土の管理**の件、**グリスロ実証実験**など、様々な活動を行ってまいりました。

昨年の目標である企業誘致は達成できませんでしたが、今年も企業誘致活動は続け、市の財政建て直しに尽力すると共に、住みやすく憧れる街づくりを目指します。



猪崎紀人 いざきとしひと

昭和36年12月30日生まれ 丑年やぎ座

詳しくはホームページをご覧ください

<https://izaki-toshihito.com/>